



今年は小さな実がたくさんで、しっかり実が入っているのは少なかったです。4月のトラクター故障で作業が遅れて、落花生の種まきが5/26(例年は連休明け)でした。おまけにその後2ヶ月以上も雨らしい雨が降らなかったため、たまりかねて水やりをしましたが、これが茎だけを伸ばすことになったようです。何年やっても新しい課題にぶつかります。

今年のおおまさり落花生

お届けの野菜 おおまさり落花生(2品扱い)・ピーマン・里芋・玉葱・

簡単レシピ ☆**おおまさり落花生**(200g) 南瓜(暑さで種が中で発芽したものがあります。)

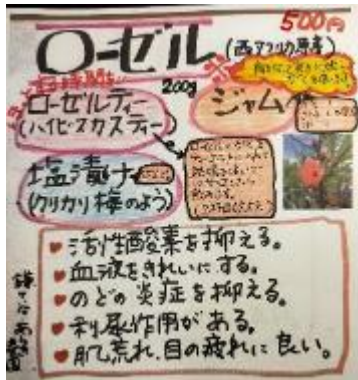
千葉県が14年がかりで品種改良して2007年に生まれた大粒の落花生。濃厚でまろやかな味。

☆**ゆで落花生**…生落花生を殻ごと落花生が浸る位の3%の塩水に入れ、沸騰してから30~40分位茹でて10分位蒸します。・圧力鍋だと5分茹でて、10分蒸らします。・足が早いので食べきれない時は冷凍保存してください。 ☆**落花生ごはん**…ゆで落花生と米を一緒に炊きます。おいしいですよ。

### 作業日誌

かぶ・小松菜・サラダ関係・紅芯大根・紫大根・大根・菜花・ラデッシュ・紅葉苔・チンゲン菜の種まき、ブロッコリー・子持ち高菜・サニーレタス・白菜の種をトレイに蒔く、白菜・ブロッコリー・キャベツ・レタスの定植、草取り、草刈り、耕運等。

畑の野菜の紹介 **ローゼル**(西アフリカ原産・アオイ科)



今、畑で輝いているのがルビーの様なローゼルの実です。ローゼルはハイビスカスの一種でハイビスカスティーはローゼルが原料だそうです。生のまま実を取り出してガクを熱湯に入れると10分程で綺麗で爽やかな酸味のハーブティーになります。また、2日間干すと乾燥ローゼルになります。ホッとしたい時の飲み物にいいですよ♪  
\*欲しい方はご連絡ください。



読んで 観て 聴いて (9月)

本や映画やコンサート等の話題を畑のお手伝いの 箭田川さんが紹介してくれます。

「大江戸墨亭さくら寄席」祥伝社文庫 吉森大祐著

著者は、私の知り合いの古くからの友人の息子さんで、新刊が発売されるといつも読ませてもらっている。本書の主人公は、駆け出しの噺家小太郎と幼なじみの代助で、ともに16才。代助の病弱な妹の治療費を捻出するために、法を破ったり師匠に頼み込んだり。そして、妹お淳は、誰も経験したことのない西洋医学の手術を受けることになる。そこに至る経過が若者らしく、ハラハラ、ドキドキ、ページが進む。小太郎が、手術中のお淳の手を握って、『寿限無』を吟じる場面は感動的だ。そして、最後に2人の若者は噺家に弟子入りし、将来「墨亭さくら寄席」の幟を立てることを夢みるのである。将来、ドラマになりそうな作品だった。



吉森大祐著書 「幕末ダウタウン」「ぴりりと可楽」「逃げろ、手志朗」「東京彰義伝」他

10/26 (木) さつま芋・里芋など